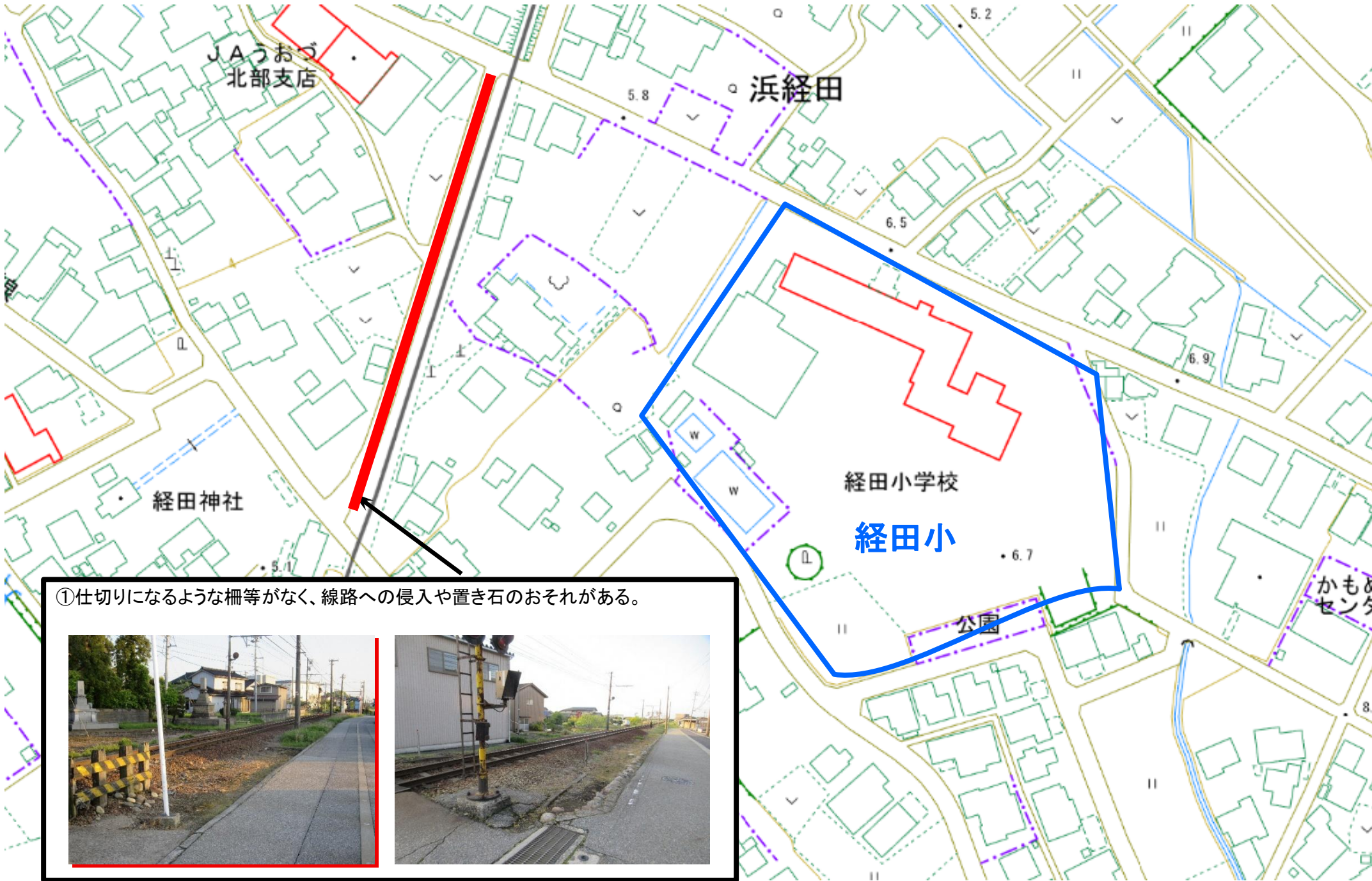
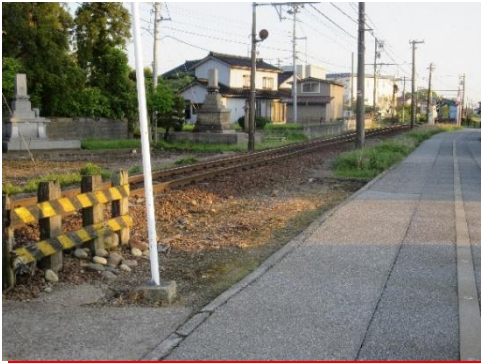


富山県魚津市経田小学校校区(通学路対策箇所図)

令和8年6月



①仕切りになるような柵等がなく、線路への侵入や置き石のおそれがある。



富山県魚津市よつば小学校校区(通学路対策箇所図)

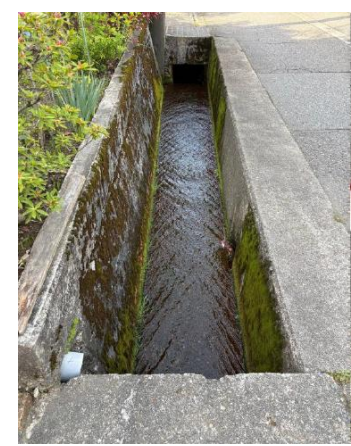
令和8年6月



①低学年の下校時、学童を利用するため多くの児童が歩道橋と横断歩道を通る。歩道橋では、会談がやや急なため、転倒したり落とした持ち物を拾うときに後ろから来る児童がぶつかりする危険がある。また、歩道橋上部では他から見えなため、不審者が潜んでも周囲の大人が気づくことができない。保護者からも歩道橋上部での不審者対策について心配の声があがっている。



②水量はそこまで多くないが道路と用水底との深さがあり、特に身長の小さい低学年児童が間違えて落ちた場合、自力で登ることが難しいと考えられる。蓋をするか柵を設けるかして児童が落ちないような対策を講じてほしい。



富山県魚津市星の杜小学校校区(通学路対策箇所図)

令和8年6月

③高架線下の道幅が狭くなっている。緩やかなカーブで視界が悪い



②横断歩道がないところを横断している



①直角でない曲がり角だけでなく、生垣により双方向からの見通しが悪い。通勤時間帯に交通量が多く、スピードを出す車もある。



星の杜小学校

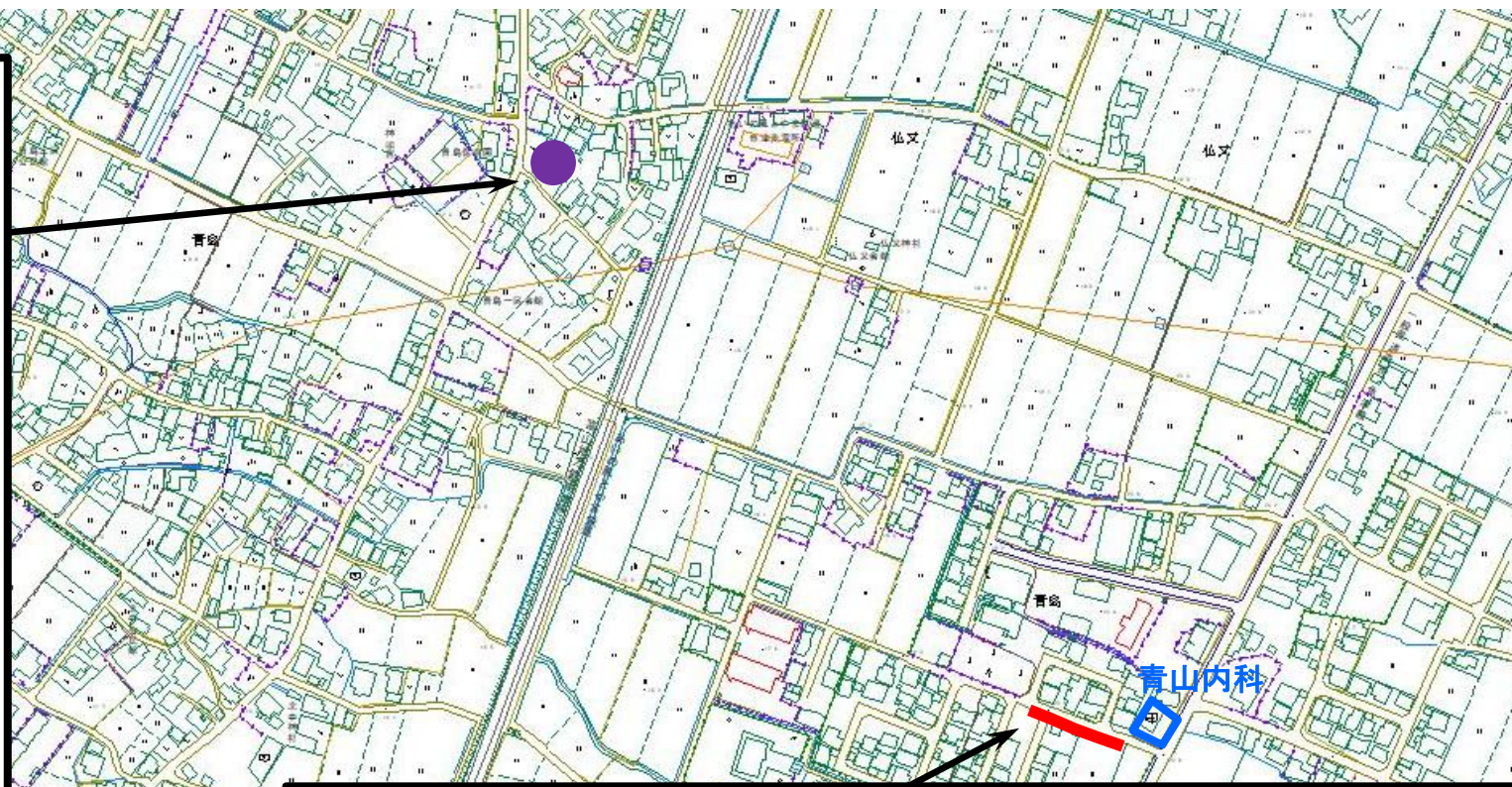
文

50m

富山県魚津市道下小学校校区(通学路対策箇所図)

令和8年6月

①道幅が狭く、車の往来が激しい。朝7:30~8:30は黒部方面からの一方通行に規制されているが、下校時には規制がない。この三叉路は大変見通しが悪い。、登下校時には敷地内を通ることが許されているが、放課後に自転車で出かける際には道路を通るため、大変危険である。また、交通量が多く横断歩道を渡る際の安全確認が必要である。



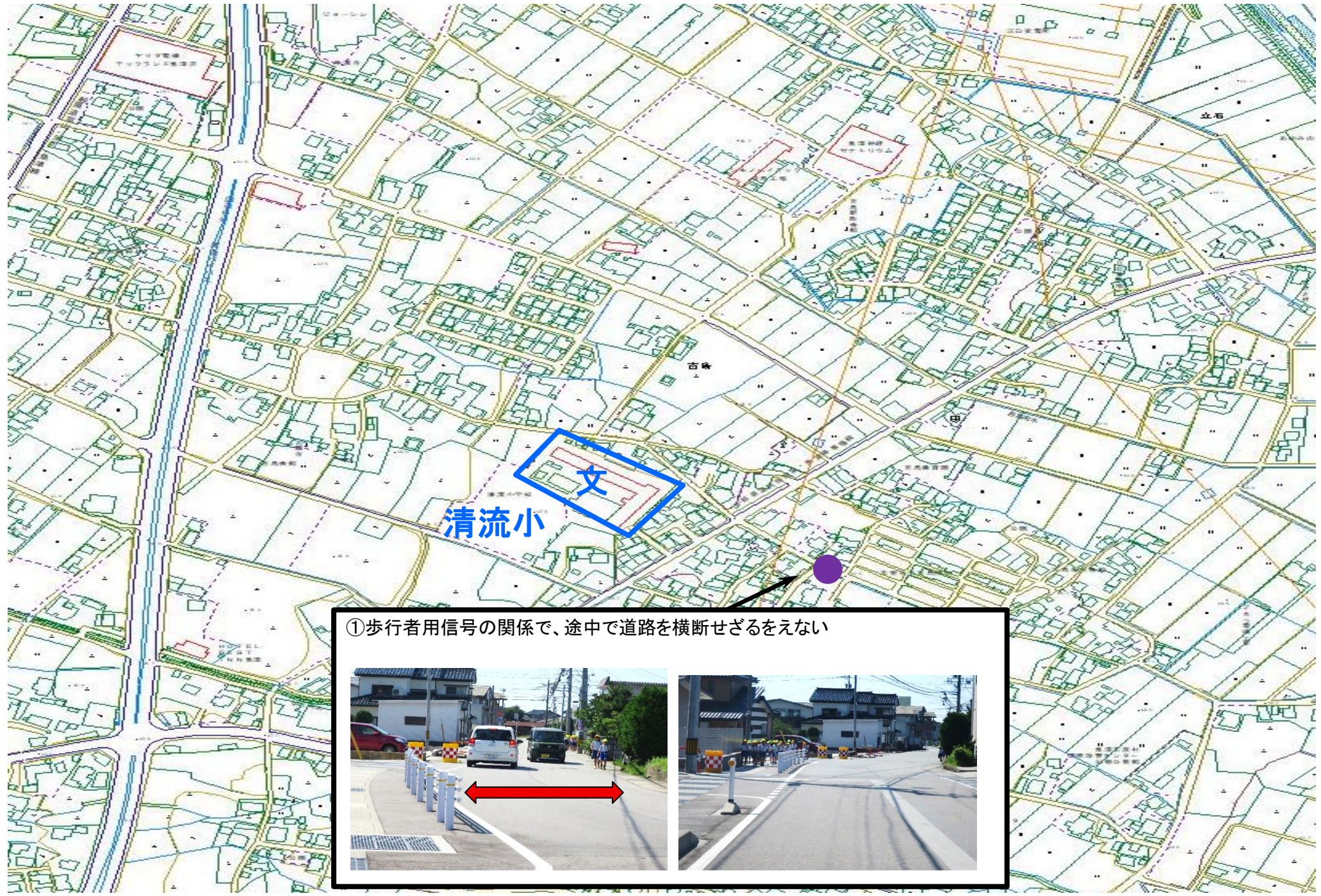
②児童の登下校で通る道路があるが、もともとあったと思われる白線が消えている。児童には白線を意識しての歩行を呼び掛けているので、白線が鮮明であるとよいと思われる。



文
道下小

富山県魚津市清流小学校校区①(通学路対策箇所図)

令和8年6月



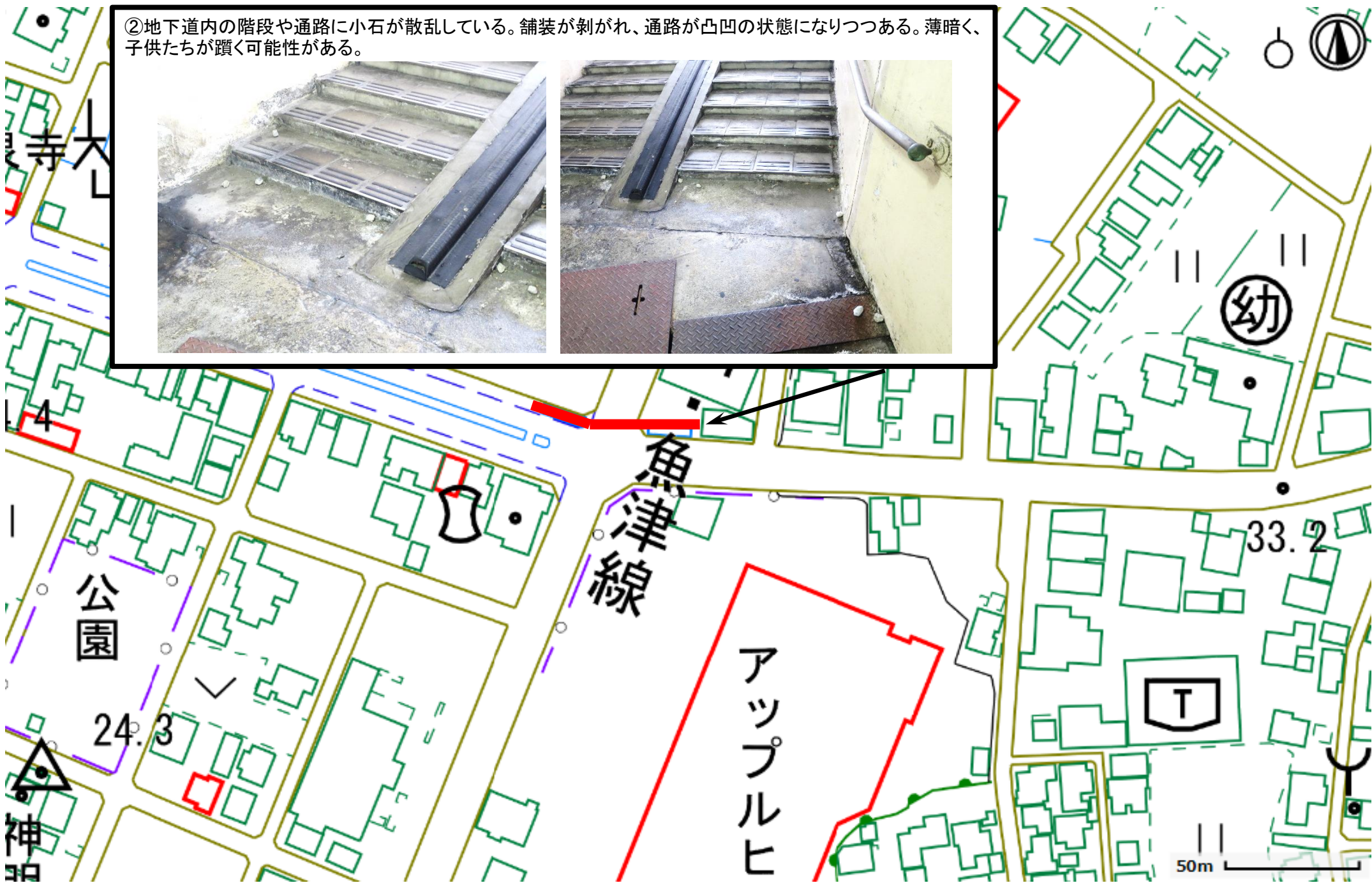
①歩行者用信号の関係で、途中で道路を横断せざるをえない



富山県魚津市清流小学校校区②(通学路対策箇所図)

令和8年6月

②地下道内の階段や通路に小石が散乱している。舗装が剥がれ、通路が凸凹の状態になりつつある。薄暗く、子供たちが躓く可能性がある。

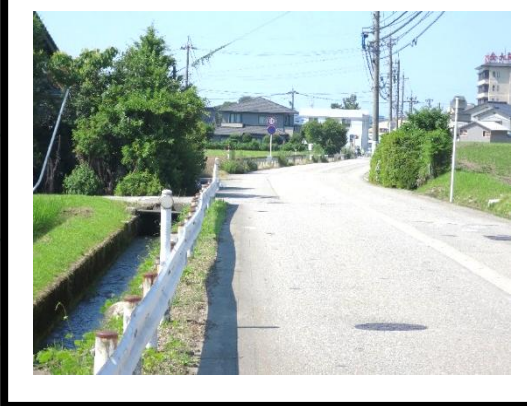


富山県魚津市清流小学校校区③(通学路対策箇所図)

令和8年6月



③歩道がなく路肩も狭い。白線も消えてしまっている。



④歩道がなく路肩も狭いため、登下校時の歩行が危険。白線も消えてしまっている。



富山県魚津市西部中学校校区(通学路対策箇所図) 令和8年6月



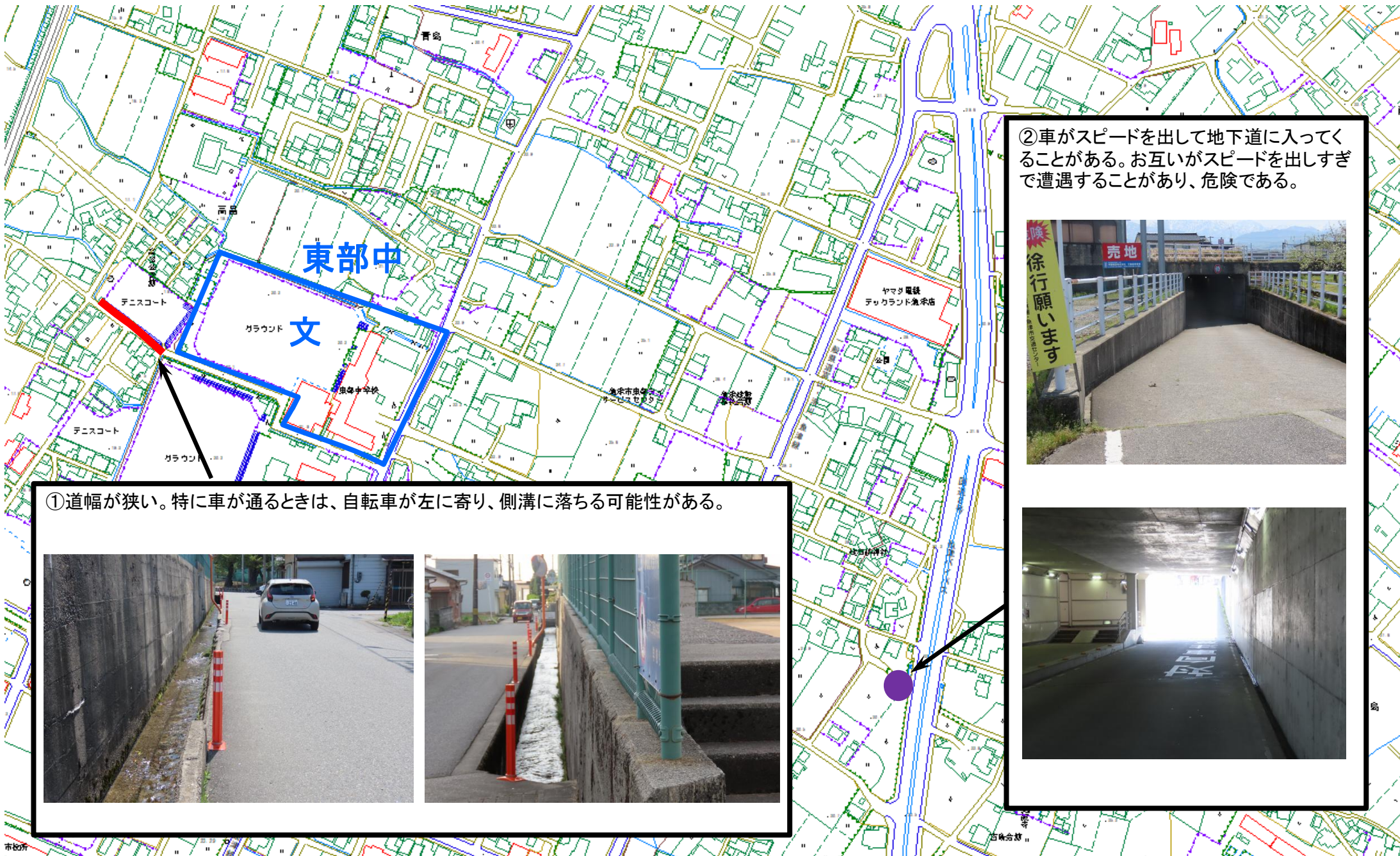
①車道と歩道の段差が高いため、生徒が自転車で乗り上げてつまづく場面がしばしばある。縁石部分が不安定になっているところもあり、歩行者にとっても危険である。



西部中学校

富山県魚津市東部中学校校区(通学路対策箇所図)

令和8年6月



①道幅が狭い。特に車が通るときは、自転車が左に寄り、側溝に落ちる可能性がある。



②車がスピードを出して地下道に入ってくることもある。お互いがスピードを出しすぎで遭遇することがあり、危険である。

